

**令和6年度  
奈良県保健研究センター及び奈良県景観・環境総合センター調査研究評価委員会  
(概要)**

1 開催日時 令和7年3月13日(木) 9時～12時

2 開催場所 奈良県保健研究センター 1階 会議室

3 出席者

多賀委員長、須崎委員、山田委員、川崎委員、片野委員(以上、外部委員)  
東條所長、城山所長、榮井副所長、田中課長、桐山統括主任研究員、  
田辺統括主任研究員、山崎統括主任研究員、杉本統括主任研究員、  
井上統括主任研究員、  
長尾主任研究員、築山主任研究員、松浦主任技師、  
村上総括研究員、北岡主任研究員  
徳田総括研究員、その他両センター職員

4 議題

(1)調査研究課題結果報告

- ①セレウス菌が産生する嘔吐毒セレウリドの分析
- ②結核菌のキャピラリーシーケンサーによる24領域VNTR型別を用いた分子疫学的解析
- ③次世代シーケンサーによるノロウイルス遺伝子全長塩基配列解析に関する検討
- ④高時間分解条件によるSOA及びVOCの同時観測
- ⑤大和川水系岡崎川の水質改善に関する検討

(2)総評

5 公開・非公開の別

議題(1)、(2):非公開

(理由:審議会等の会議の公開に関する指針3のイに該当)

6 議事内容

(1)調査研究課題結果報告

5題の研究課題結果について各主任研究者から報告、及び各委員からの質疑応答があった。

(2)総評

5題の研究課題結果の報告に対する各委員からの総評があった。

- ・コロナの時期にはできないこともあったが、活発な研究が完全に復活していた
- ・基礎研究の基礎データをしっかり出していくことが県民の納得につながると思う
- ・緻密な分析と緻密な作業、フィードバックもしていて、いいデータを持っていると思う
- ・研究発表を論文の形で発表することがいいと思う